



【 授業の様子を Teams で配信 】

○ 昨日までも、コロナ感染に歯止めがかからなく、県内のどの学校でも出席停止の数が多いのが現状だろうと思います。本校では、タブレット端末の毎日の持ち帰りを感染が落ち着くまでとしており、とりあえず今週は続けます。

○ 18日付けのお便りにも書きましたが、双方向型のオンライン授業の実施は、学級閉鎖や臨時休校等、同じ学級の全子供が登校しないときに実施します。現在は、休んでいる子供が各学級に複数名いますが、ほとんどの子供は登校しています。休んでいる子供のほとんどは、健康です。そこで、学びを少しでも止めないということで、現在は可能な授業に限って、授業の様子を Teams を使って配信しています。可能な授業とは、教室で教師の説明や聴き合い等をしている授業です。

○ 反対に、例えば、教室で一人調べをしていたり版画をしていたりする場合、また教室外での授業は、基本的に配信していません。本来、今でもオンライン授業をしたり、どの授業でも配信したりすればよいのですが、学級にいる一人の担任だけでは、操作の複雑さや授業の内容に集中できないことが生じ、それによって対面授業に力を入れることができなくなるのが現状です。また、教員によっては、操作技能の差もあるのが現実です。考え方として、**メインは現場での対面授業、Teams での配信は補助**だと捉え、配信可能な授業とさせていただいていることをご理解いただければと思います。

○ 家庭で映像を観ている子供の保護者の方から、感想をいただく機会がありました。「黒板はきれいに映っています。」「先生の声は聞こえます。」「子供のスキル操作に課題があって、画像と映像の切り替えがスムーズにできていませんでした。」など、いろいろな情報を知ることができ、ありがたく思いました。

○ 学びを止めないために、教職員も子供たちも苦労や工夫をしていることに感謝しております。同時に、今後も少しずつ ICT 活用に関する教員研修を継続します。



黒板や電子黒板を配信

